



1873年(明治6年)創刊  
 発行所  
 信濃毎日新聞社  
 長野本社 〒380-8546  
 長野市南県町 657番地  
 電話(026)  
 受付 236-3000 編集 236-3111  
 販売 236-3310 広告 236-3333  
 松本本社 〒399-8711  
 松本市宮田 2番10号  
 電話(0263) 編集 25-2151  
 販売・広告・事業 25-2153  
 ©信濃毎日新聞社 2015年

# SOバスケット代表に意欲

## 伊那の大崎さん、県内初選出

25日(8月2日)に米ロサンゼルスで開く知的障害者のスポーツの祭典「スペシャルオリンピッククス(SO)夏季世界大会」に、伊那市上牧の会社員大崎哉さん(27)が健常者とチームを組む「ユニファイドスポーツ」のバスケットボール日本代表として初出場する。NPO法人SO日本・長野によると、県内選手の手バスケット日本代表選出は初めて。高等部から入学した県伊那養護学校(伊那市)でバスケットを始めた大崎さんは、得点を狙うフォワードで、メダルを目指し、精いっぱいやりたいと意気込んでいる。



SOのバスケットの基本ルールは健常者と同じ。「パートナー」と呼ばれる健常者4人を含む10人のチームで、予選と決勝リーグを戦う。大崎さんは代表入りが決まった1月下旬以降、都内で3回の代表合宿をした。

バスケットを始めたきっかけは「女の子にもてたくて」。伊那養護学校を卒業し、廃棄物処理などの「那須屋興産」(伊那市)へ就職。工場で廃棄物の仕分けなどをする傍ら、同日本代表のジャージーを羽織る大崎さん(右)

### ロス大会、精いっぱいやりたい

卒業生でつくるチームで毎日曜、箕輪町の体育館で練習している。  
 身長は168センチ。「SO日本・長野いほく」支部でコーチを務める伊東久子さん(56)「箕輪町中箕輪IIは、パスカットから敵陣へ一気にドリブルで攻め上がる速攻型のプレースタイルや瞬発力を高く評価する。「社会人になって視野が広くなり、相手の動きが読めるようになった」と言い、バスケットが「息抜きの場所にもなっている」とみる。

大崎さんは14日、日本代表のジャージーを着て伊那市役所に白鳥孝市長を訪ね、「友達がたくさんできるといいね。頑張ってください」と激励を受けた。同席した母や息子さん(52)は「緊張しないで、いつもの力を発揮して」と声を掛けた。  
 「出場はうれしいけど、アメリカがどういう所か分からないので不安もある」と大崎さん。21日の出国前には職場で壮行会が予定されている。バスケットの出場国数や日程は現地で発表がある。

# 飯田 伊那

## 飯田支社

〒395-8510 飯田市本町 3-26

☎ 0265-23-5211  
fax. 23-5214

## 伊那支社

〒396-0015 伊那市中央 4628-3

☎ 0265-72-2101  
fax. 73-7911

## 駒ヶ根支局

〒399-4114 駒ヶ根市上穂南 3-14

☎ 0265-83-3756  
fax. 83-3752

手から手に伝わる温かい医療へのサポート



医療機器と理学療法の総合商社  
 松本営業所 松本市世賀7600-19 TEL.0263-58-1711  
 長野営業所 長野市津田501-1 TEL.026-227-2952  
 駒田営業所 駒田市三日市場405-1 TEL.0265-28-2877

(株)上條器械店

www.kjm.co.jp